

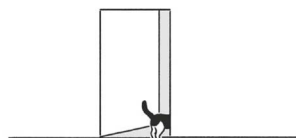
今月の特集関連本 ④

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.905) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



医療・ケア従事者のための
哲学・倫理学・死生学

清水哲郎



哲学の扉を開けてみる。

臨床では、常に「どうしたらよいか」を判断する場面に出会います。状況を適切に把握し、的確に実行に移す力が医療・ケア従事者に求められているのです。自らの実践を振り返り、ケアする姿勢と専門的知識や個別状況を把握し整理するために、哲学と倫理学、そして死生学の新しい扉が開きます。

医学書院

医療・ケア従事者のための
哲学・倫理学・死生学

清水哲郎＝著

定価 2,860 円／B5 判・284 頁／医学書院／2022

臨床では、常に「どうしたらよいか」を判断する場面に出会います。状況を適切に把握し、的確に実行に移す力が医療・ケア従事者に求められているのです。自らの実践を振り返り、ケアする姿勢と専門的知識や個別状況を把握し整理するために、哲学と倫理学、そして死生学の新しい扉が開きます。